

大津湖岸なぎさ公園（市民プラザ）再整備事業の計画概要

（仮称）たねや大津店

湖にふれ いのちをはぐくむ 琵琶湖の森
- 多彩なつながりから滋賀の未来を創る憩いの空間 -

1) 四季折々の景色と琵琶湖を楽しむ

湖を一望する最高のロケーションを活かし、階段状にレイアウトしたデッキでは思い思いの場所で琵琶湖の景色を楽しめます。

エリア内はゾーニングや動線を工夫し、散歩やサイクリングの休憩、自然に包まれるひとときなど来訪者の多彩なニーズを叶えます。



2) いのちをはぐくむ森をつくる

写真家・今森光彦氏監修のもと地域の方や来訪者とともに豊かないのちが息づく森を呼び戻します。大津湖岸なぎさ公園（市民プラザ）を比叡山の野辺と位置づけ、広い視野を持って在来種や固有種を植樹・育成します。

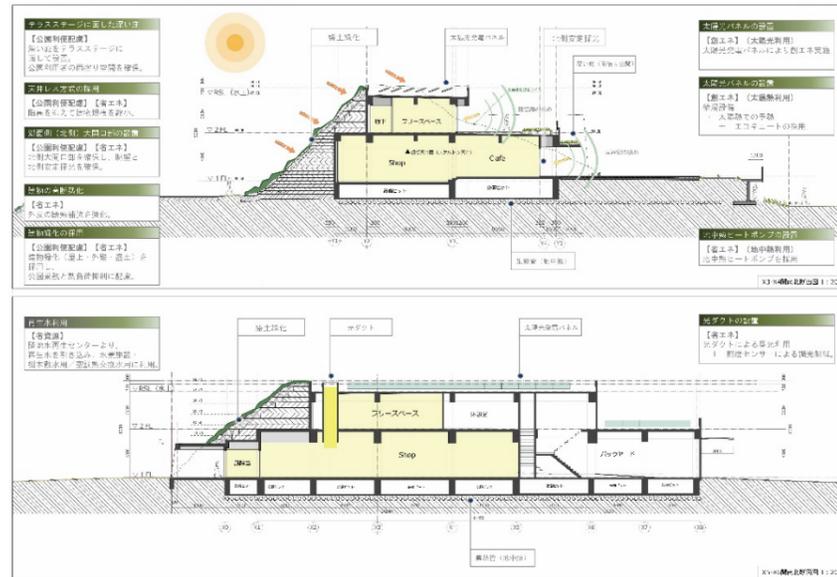
たくさんの人が育む森ではネイチャーガイドによる自然や生き物を学ぶプログラムやワークショップを開催します。



3) ゼロカーボンパークへの挑戦

美しい琵琶湖の自然を次世代に伝えるためゼロカーボンパークの実現を目指します。

電力は太陽光パネルによる発電と再生可能エネルギーを採用し、建物内の空調のエネルギー源として地中熱や水再生センターの再生水（下水熱）を利用します。さらに、建築物省エネルギー評価制度のNearly ZEB以上の認証を取得します。



4) 滋賀を代表する新しいお菓子を

自然に溶け込む建物内には工房付きのショップを設け、職人の技を間近でご覧いただきながら季節のお菓子をお楽しみいただけます。

成安造形大学と「近江八景」をテーマにしたお菓子を共同開発し、地域の歴史や文化に裏打ちされた新しいおいしさを地元学生と生み出し、全国へ発信します。



大津湖岸なぎさ公園（市民プラザ）は琵琶湖と自然の豊かさに触れ、笑顔と未来を育む空間です。

わたしたちは彩な人々とともに日本一の公園をつくります。

大津湖岸なぎさ公園（市民プラザ）再整備事業の計画概要

提案施設等の概要

公募対象公園施設	飲食・物販施設、専用駐車場等
特定公園施設	駐車場、駐輪場、屋外トイレ等
利便増進施設	サイクルラック
魅力向上業務	いのちを育む森づくりの取り組み、伝統や琵琶湖に触れるワークショップ、ネイチャーガイドによるツアー

事業者

株式会社たねや
滋賀県近江八幡市宮内町3番地

スケジュール

令和4年 11月～ 設計・工事等
令和6年 秋～冬 施設オープン予定
(※資材入荷の遅延等、市場の状況により変更を余儀なくされる場合があります)



物販店舗・工房・カフェ
Near lyZEB以上の認証取得
ランドスケープと一体化した
デザイン展開

駐車場
舗装にCarbon Pool コンクリートの採用

小川の森
水景施設の設置
生態系の保全
生物多様性の確保

落葉樹の森
里山の風景を創出
生態系の保全
生物多様性の確保

大津市湖岸なぎさ公園（市民プラザ）再整備事業のイメージ

今後協議により変更となる可能性があります。